

## Adobe ColdFusion製品固有利用条件

2025年2月25日公開

本製品固有利用条件は、お客様によるColdFusionの使用に適用され、[www.adobe.com/go/terms\\_jp](http://www.adobe.com/go/terms_jp)に掲載されているアドビ基本利用条件（以下「**アドビ基本利用条件**」という）に参照により組み込まれます（以下、本製品固有条件とアドビ基本利用条件を総称して「**本条件**」という）。参照によりアドビ基本利用条件に組み込まれた他の製品固有利用条件も、お客様による本サービスおよびソフトウェアの利用に適用されることがあります。本製品固有利用条件で定義されていない用語は、アドビ基本利用条件に定義されるものと同じ意味を有します。

### 1. ライセンスの条件。

- 1.1. **通常ライセンス**。通常ライセンスに基づき、アドビは、本契約書に定める、コア単位で実稼働ソフトウェアをインストールおよび使用するライセンスをお客様に許諾します。アドビは、お客様が取得した実稼働ソフトウェアの有効なライセンスごとに、1台のコンピュータ（コア数が2個以下のもの）で実行する権利をお客様に付与します。ライセンスに関するご質問は、次のリンクから問い合わせください：[http://www.adobe.com/go/ColdFusion\\_Licensing\\_Contact\\_jp](http://www.adobe.com/go/ColdFusion_Licensing_Contact_jp)。
- 1.2. **エンタープライズライセンス** エンタープライズライセンスに基づき、アドビは、お客様が取得した実稼働ソフトウェアの有効なライセンスごとに、1台のコンピュータ（コア数が8個以下のもの）で実行する権利をお客様に付与します。オンプレミスソフトウェアを開発ソフトウェアとしてインストールして使用することができます。お客様による開発ソフトウェアの使用は、以下の条件に従うものとします：
  - 1.2.1. お客様は、お客様が購入した実稼働ソフトウェアの各ライセンスごとに、オンプレミスソフトウェアを開発ソフトウェアとして、1台のサーバーにインストールして使用することができます。お客様による開発ソフトウェアの使用は、お客様の技術環境において、お客様のイントラネット上でユーザーが使用し、アクセスするために、テスト、開発、およびステージングの目的で使用することにのみ限定されます。
  - 1.2.2. お客様は、（a）ライブまたはスタンバイの本番環境でアプリケーションをデプロイするために開発ソフトウェアを使用すること、または（b）エンドユーザーがアクセスするアプリケーションをデプロイするために開発ソフトウェアを使用することはできません。
  - 1.2.3. お客様は、1台のコンピューターに開発者用ソフトウェアをインストールして使用することができます。お客様による開発者用ソフトウェアの使用は、お客様の技術環境における、テストおよび開発目的にのみ限定されており、ステージングまたはライブないしスタンバイの本番目的で使用することはできません。
  - 1.2.4. お客様は、（a）ライブまたはスタンバイの本番環境でのアプリケーションのデプロイ、（b）任意の時点で2つ以上のIPアドレスからのデプロイ、または（c）エンドユーザーがアクセスするアプリケーションのデプロイを目的として、開発者用ソフトウェアを使用またはアクセスすることはできません。**開発者用ソフトウェアは「AS-IS（現状有姿）」ベースで提供され、お客様への保証または義務はありません。**

2. **禁止される使用** 以下の行為は禁止されています：（a）メンバーシップまたはサブスクリプションに基づく権利を含む、オンプレミスソフトウェアのその他の権利の賃貸借、リース、貸与、または付与、（b）コンピューターサービス事業、第三者アウトソーシング施設またはサービス、サービス機関の手配、時間共有ベース、またはホスティングサービスの一部としてオンプレミスソフトウェアの使用を提供すること、または（c）当該オンプレミスソフトウェアの使用以外にも関連する、オンプレミスソフトウェアに含まれるコンポーネント、ライブラリ、またはその他のテクノロジーの使用。オンプレミスソフトウェアは、本契約で許可されるコンピューター上およびプラットフォーム上で単一の製品として使用されることを目的としており、単一製品としてお客様に提供されます。お客様は、オンプレミスソフトウェアのすべてのコンポーネン

ト部分を使用しなくてもよいですが、本条件で認められている場合を除き、複数のコンピューターで使用するためにオンプレミスソフトウェアのコンポーネント部分をバンドル解除してはなりません。お客様は、頒布、譲渡その他の処分のためにオンプレミスソフトウェアをバンドル解除し、またはリパッケージしてはなりません。

### 3. 定義

- 3.1. 「**追加エンタープライズソフトウェアコンポーネント**」とは、アプリケーションの管理に役立つ ColdFusion API マネージャーを意味します。  
プログラミング インターフェイスであり、オンプレミス ソフトウェアのエンタープライズ エディションでのみ利用できます。
- 3.2. 「**コンピューター**」とは、サーバー、デスクトップコンピューター、ラップトップ、モバイルデバイス、ハードウェア製品等、データを保存し処理するための仮想デバイスまたは物理デバイスを意味します。1つのデバイスに2つ以上の仮想環境（仮想マシンおよび仮想プロセッサを含む）が含まれる場合、各仮想環境を、個別のコンピューターとしてカウントします。
- 3.3. 5.3 「**コア**」とは、オンプレミスソフトウェアを独立して操作また動作させる、物理的または仮想マシンの、物理的または仮想のコア機能を意味します。物理デプロイメントでは、コアはコンピューターのCPUのより小さな処理ユニットの1つを指し、仮想デプロイメントでは仮想マシンの処理能力の単位を指します。「仮想コア」とは、基盤となるプロセッシングコア中の1つのハードウェアスレッドの仮想表現です。コンピューターでオンプレミスソフトウェアを動作するコアの総数は、許諾されたライセンスの数を超えることはできず、（a）お客様がコンピューターを構成（信頼でき、証明可能なハードウェアまたはソフトウェアの分割方法を用いて）した場合は、オンプレミスソフトウェアを実行するコアと同じ数（実際にオンプレミスソフトウェアを動作させるコアの総数は、コンピューター上のコア数よりも少なくなります）、または（b）コンピューター内の全CPUに含まれるすべてのコアの合計、のどちらか大きい方となります。仮想マシンに割り当てられたコアの合計数は、コアのライセンス取得数を超過することはできません。
- 3.4. 「**CPU**」とは、コンピューター内の（物理的な）各中央演算処理装置を意味します。各CPUには、1基以上のプロセッシングコアが含まれている場合があります。
- 3.5. 「**開発者用ソフトウェア**」とは、アプリケーションのローカルホストでの開発用にライセンスされたオンプレミスソフトウェアを意味し、最大2つのリモートIPアドレスから同時にアクセスできます。
- 3.6. 「**開発ソフトウェア**」とは、（a）内部開発とテスト、および（b）お客様が制作ソフトウェアへの有効なライセンスに関してオンプレミスソフトウェアを使用している際の、ステージングサーバーでの使用、の2点に限ってライセンスされているオンプレミスソフトウェアを意味します。いずれの場合も、ユーザーはお客様のイントラネットを介してのみ開発ソフトウェアにアクセスできます。
- 3.7. 「**ハイパーバイザー**」とは、仮想マシンを作成して実行するソフトウェア、ファームウェア、またはハードウェアデバイスを意味します。
- 3.8. 「**インスタンス**」とは、ハイパーバイザーを介してデプロイされたColdFusionの単一のインストールを意味します。
- 3.9. 「**オンプレミスソフトウェア**」とは、お客様が指定したハードウェア上でお客様により、またはお客様に代わってデプロイされるアドビのソフトウェアを意味します。

- 3.10. 「**ステージングサーバー**」とは、アプリケーションの新規バージョン、またはそれより新しいバージョンのアセンブル、テスト、およびレビューを行い、お客様のイントラネット上にかかるアプリケーションをデプロイするために使用されるサーバーを意味し、当該アプリケーションがライブ、スタンバイ実稼働、または本番環境に移行する前でしか、ユーザーはそれにアクセスできません。
- 3.11. 「**実稼働ソフトウェア**」とは、生産的なビジネスユースのためにライセンスされたオンプレミスソフトウェアを意味します。実稼働ソフトウェアは、指定された数のコアを持つコンピューターにデプロイするためにライセンスされます。
- 3.12. 「**サーバー**」とは、ネットワークを通じて複数のユーザーがアクセスできるように設計または設定されたコンピューターを意味します。
- 3.13. 「**バーチャルマシン**」または「**VM**」とは、1台のコンピューター上にインストールされたソフトウェアの複数のインスタンスが、別個のコンピューターに別々にインストールされている場合と同様に動作するために必要なコンポーネントを備えた技術環境を意味します。VMはまた、インターネットまたはイントラネットを介してホストされたサービスやリソースを配信するために、ソフトウェアの1つ以上のインスタンスを動作させる技術環境を意味し、その中でサービスやリソースへのアクセスは、時間の経過とともにユーザーの処理ニーズに応じて、拡大または縮小して「オンデマンド」で、かかるサービスやリソースが利用できるような形で可能になります。
- 3.14. 「**ユーザー**」とは、該当する場合、個人ユーザーを指すことも、ビジネスユーザーを指すこともあります。